

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和 6 年 7 月 3 0 日

山北町議会議長 石田 照子 殿

受付番号	第 2 号	質問議員	4 番	高橋 純子 
件 名	協働で支え合える地域づくりを			
要 旨				
令和 6 年 1 月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行された。令和 7 年には、団塊の世代が 7 5 歳以上の後期高齢者となり、さらに高齢化が進むと見込まれている中、近年においては 6 5 歳以上の 5 人に 1 人が、身近な病気である認知症になると予測されている。 そこで、本年 3 月に策定された山北町第 9 期高齢者福祉計画・介護保険事業計画では、国が策定した認知症施策推進総合戦略「新オレンジプラン」に基づいた認知症対策の充実・加速化を期待するとともに、多くの方々が認知症に対する正しい知識を得て、さらなる地域共生社会が実現されるよう以下の質問をする。 1. 認知症に関する取組みについて ①認知症に関する相談件数とその対策は。 ②認知症カフェを増やす考えは。また、今まで以上に利用しやすくする考えはあるか。 ③認知症初期集中支援推進事業では、どのような普及や啓発をしているのか。 ④認知症サポーターステップアップ研修の現状と進捗状況は。 2. 重層的支援体制整備事業について、どのような課題や効果を認識しているのか。 以上				